

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

3月定例会議会の一般質問は、17名の議員が40項目について行いました。

◆中川幸廣 議員

- 水道事業と下水道事業・農業集落排水事業の今後について
- 多胎児育児の支援事業について
- 白岡高等学校を「中高一貫校」として実現させる活動をしては

◆藤井栄一郎 議員

- 公共交通の充実について
- 農業振興について

◆中村匡志 議員

- 小中学校の社会科、音楽科及び特別活動における教育について
- 自動運転技術の活用等によるバス運行やサポカー等の助成について
- 市政アプリの開発について
- ビッグデータの活用と保護について

◆大島 勉 議員

- 選挙啓発について
- 東京2020パラリンピック聖火リレーについて

◆松本栄一 議員

- 今後の成人式の開催について
- 当市の住みよさランキングと住み続けたい意識調査について

◆野々口眞由美 議員

- 請願について
- 新型コロナウイルス肺炎の市民への対応について

◆細井 公 議員

- 観光資源の更なる価値向上について
- 認可保育所の入所の可否発表方法等について

◆渡辺聡一郎 議員

- 駅周辺、まちなかのデザインについて
- こもれびの森の運営について

◆江原浩之 議員

- こもれびの森まつりについて
- 三ヶ村落堀の浚渫について

◆山崎巨裕 議員

- 公文書管理について
- 不登校児童生徒について

◆遠藤 誠 議員

- 白岡中学校周辺の開発について
- 大山地区、特に血沼について
- 委員会等の傍聴について

◆斎藤信治 議員

- 子どもの貧困対策のその後
- RE100を目指すべきでは
- 白岡市スポーツ推進計画を

◆中山廣子 議員

- 子どものLGBT(性の多様性)について
- ペット防災について

◆石原富子 議員

- 市の防災対策について
- フードドライブの取組について

◆加藤一生 議員

- 市の歳入・歳出の状況と市長の今後の市政に対する意志について
- コミュニティFMの市への誘致について

◆菱沼あゆ美 議員

- 防災への備えと取組について
- 在宅医療・介護について
- AEDの設置と利用促進について

◆関口昌男 議員

- マイナンバーの現状と問題点について
- 自転車利用の普及について

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。

※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。

問

白岡高等学校を
中高一貫校とする活動を

少子化が年々顕著に進み、高校の統廃合が今後検討されるようになる。白岡市唯一の県立白岡高校。今後の少子化を考え中高一貫校に実現する為、白岡市と市民が一緒になり活動すべきと考える。白岡市としてどの様にお考えか伺う。

答

市内中学校と白岡高校の
連携を深める

県立の中高一貫校は、平成15年以降新設されておらず、県議会でも新設には慎重に対応する旨の答弁がなされており、新設はむずかしい状況である。教育委員会では、市内各中学校と白岡高校との連携を深め、同校の教育活動への協力と支援を一層推進していく。



中川幸廣 議員
(白新会)

問

多胎児育児の
支援事業について

双子とか三つ子の多胎児育児。単胎児の一人の子育てでも大変で、「孤育て」になり易いのに多胎児となると想像以上と思われる。

2年度の育児支援事業の中にこの多胎児育児支援事業がどのように計画されているか伺う。

答

妊娠期から継続的に
支援していく

多胎児出産は、産後の育児を含め母親の身体的・精神的な負担が大きいことから、今後も孤育てとならないよう特に妊娠期から継続的に支援するよう努めていく。また、2年度は多胎児の親子を対象とした育児講座を実施する予定である。

